

会 告

「第 37 回ジオシンセティックスシンポジウム」の開催案内

国際ジオシンセティックス学会日本支部 行事委員会

国際ジオシンセティックス学会日本支部(JC-IGS)では、ジオシンセティックスに関連する工学の諸問題、特に土木工学に関連した諸問題に関する最新の調査・研究・適用事例について、下記の通りシンポジウムを開催します。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催日：2022年12月1日(木)～2日(金)の2日間

形 式：ハイブリッド型式(対面式および Zoom meeting によるオンライン型式)

会 場：対面での参加の場合

大宮ソニックシティ 403 会議室(埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5)

第 37 回シンポジウムでは、投稿された研究開発論文・報告の発表・討議を行うセッションに加え、以下のセッションを開催します。

○製品・工法紹介セッション

コーポレートメンバー委員会から製品と工法をご紹介します。

○事例紹介セッション

第 36 回シンポジウム(2021 年開催)で行った事例紹介セッションを、好評により本年度のシンポジウムでも開催します。本年度においては、発泡ジオシンセティックスについての施工事例や工法をご紹介します。詳しくは支部 HP・会員向け e-mail でご案内するプログラムをご覧ください。

聴講申込み

参加費は一般(非会員) ¥6,000(IGS 会員 ¥4,000, 学生 ¥1,000)です。シンポジウム参加料には論文集代(J-STAGE からのダウンロード形式を予定)が含まれます。

参加申し込み(論文集の購入申し込みを含む)の方法については、シンポジウム前のプログラム公開時にあわせて学会 HP で公開するとともに、会員向け e-mail でご案内します。

問合せ先：国際ジオシンセティックス学会日本支部 行事委員会 E-mail : igsSympo@jcigs.org

第37回ジオシンセティックスシンポジウム プログラム

主催：国際ジオシンセティックス学会(IGS)日本支部

ハイブリッド型式(対面式および Zoom meeting によるオンライン型式)

会場(対面式)：大宮ソニックシティ 403 会議室(埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5)

会費：IGS 個人会員¥4,000, 学生¥1,000, 非会員¥6,000

2022年12月1日(木)

10:30 ~ 10:40 開会の挨拶 桑野二郎(IGS 日本支部長)

10:40 ~ 12:00 <第1セッション> 座長：平川大貴(中央大学)

- (1-1) 既設水路壁による管路屈曲部スラスト対策効果とジオグリッドによる水路壁補強効果の検討
太田 遥子・永谷太志・澤田 豊・河端 俊典
- (1-2) 【報告】三次元メッシュ構造を有するポリオレフィンエラストマー製パッドによる建設振動低減
小川 亮太・弘中 淳市・青山 正貴・永谷 英基・佐藤 一成・宮田 喜壽
- (1-3) 模型実験による地震時道路段差対策の効果検証
竜田 尚希・曾我 宣之・日下 寛彦・原 隆史
- (1-4) ジオテキスタイル端部拘束によるハンモック効果を活かした液状化対策工法に関する研究
渡辺 真大・小林 薫・安原 一哉・足立 雅樹

13:00 ~ 13:50 <製品・工法紹介> 司会：コーポレートメンバー委員会

[コーポレートメンバー委員会・行事委員会(共同企画)]

14:00 ~ 15:20 <第2セッション> 座長：荒木裕行(香川大学)

- (2-1) 損傷した補強土壁の補修におけるソイルネイルの有効性
岡寄 進也・桑野 二郎・吉田 裕佳
- (2-2) 深層混合処理地盤の補助工法として適用するジオテキスタイルの効果に関する模型実験
野並 賢・伊藤 修二・鳥居 宣之
- (2-3) 繊維系廃棄物を有効利用した短繊維混合補強土の力学特性と耐浸食性に関する実験的研究
荒牧 憲隆・新川 裕也・平田 佐介・バタムン フェンク オリギル
- (2-4) 繰返し水平載荷を受ける一体橋梁および GRS 一体橋梁のアルミ棒積層体を用いた模型実験
瀬賀 達夫・牧野 聖・久保田 祐紀・西岡 英俊・平川 大貴

15:30 ~ 16:00 IGS 日本支部賞 授賞式 進行：表彰委員会

2022年12月2日(金)

10:00 ~ 11:40 <第3セッション> 座長：河村隆(信州大学)

- (3-1) ジオセルを用いた複層式のり面保護工の断熱性能に関する検討
川口貴之・中村 大・松田 圭大・中川 一真・DASHDONDOG Odkhuu・原田 道幸・川俣 さくら
- (3-2) 鉛直載荷条件におけるジオセルの地盤補強メカニズムに関する模型実験による検討
宮本慎太郎・宮田喜壽
- (3-3) 遮水性を向上させたジオセルと地山補強材 によるのり面工の施工性および遮水効果の検証
原田 道幸・川崎 佑斗・鈴木 聡・小島 謙一・石垣 竜一・川俣 さくら・矢崎 澄雄・近藤 政弘
- (3-4) 背面に EPS 盛土を有する橋台の動的遠心模型実験 に対する検証解析
西 剛整・鳥居 剛・窪田 達郎・京川 裕之・古関 潤一・小浪 岳治
- (3-5) たわみ性管の管底側部の締固め不足に対する EPS 基礎の有効性に関する実験的検討
園田 悠介・澤田 豊・伊川 千颯・高原 源太郎・河端 俊典

13:00 ~ 14:10 事例紹介セッション 進行：小浪岳治(岡三リビング)

事例紹介：「発泡ジオシンセティックス」

- ・ EPS 盛土の災害と対策
土信田 裕紀(カネカケンテック(株))
- ・ EPS 盛土の浮力対策

大橋 成光 (積水化成品工業 (株))

- EPS ブロックと発泡ウレタン等を併用した橋梁下中詰め工法
北相模 剛 ((株) JSP)
- 流動化処理土や発泡ウレタンによる地盤の空洞充填
豊田 勝敏 (アキレス (株))
- 現場発泡ウレタンによるトンネル覆工背面の空洞充填
沼田 治 (岡三リビック (株))

14:20 ~ 15:40 <第4セッション> 座長：中村努(苫小牧高専)

- (4-1) ジオセルと地山補強材を併用したのり面工に用いる遮水シートの遮水性に関する検討
川崎 佑斗・原田 道幸・鈴木 聡・小島 謙一・石垣 竜一・川俣 さくら・矢崎 澄雄・近藤 政弘
- (4-2) 広範な水頭差条件における不織布系ジオテキスタイルの垂直方向透水性能の試験と評価法
宮田喜壽・宮本慎太郎
- (4-3) 不織布の初期状態の不均一性を考慮した段階載荷圧縮特性の統計的評価
河村 隆・梅崎 健夫・井上 駿
- (4-4) 廃棄物埋立地の遮水シートの温度分布推定および漏水検知における光ファイバセンサの適用可能性
小宮 哲平・浜田 梨央・島岡 隆行・今井 道男・小澤 一喜

15:40 閉会の挨拶 平井貴雄(IGS 日本支部幹事長)

(16:00：終了予定)